



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月10日

上場会社名 三機工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1961 URL https://www.sanki.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 博一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理本部長 (氏名) 川辺 善生 (TEL) 03-6367-7084
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	125,713	△7.4	1,092	△77.9	1,937	△65.1	983	△73.3
2022年3月期第3四半期	135,723	5.0	4,949	73.3	5,544	64.5	3,684	49.2

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 121百万円(△97.3%) 2022年3月期第3四半期 4,458百万円(△20.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	17.68	17.62
2022年3月期第3四半期	65.16	64.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	169,770	87,792	51.6
2022年3月期	183,609	94,278	51.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 87,593百万円 2022年3月期 93,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	35.00	—	50.00	85.00
2023年3月期	—	35.00	—		
2023年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 15円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	193,000	△0.1	6,200	△32.0	7,000	△28.7	4,800	△26.0	86.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期3Q	58,161,156株	2022年3月期	59,661,156株
2023年3月期3Q	3,469,158株	2022年3月期	3,900,458株
2023年3月期3Q	55,645,488株	2022年3月期3Q	56,543,900株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2022年5月13日発表の数値から変更しております。
詳細につきましては、[添付資料] P. 3 「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照願います。
本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(参考) 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	172,000	△0.9	4,700	△35.5	6,900	△28.5	5,000	△28.1	90.21

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、長期ビジョン“Century 2025”で「質」と「信頼」をさらに高め、ステークホルダーの皆さまからもっと「選ばれる」会社を目指しております。当年度は、長期ビジョン“Century 2025”の最終フェーズである4カ年の中期経営計画“Century 2025”Phase3の初年度であり、Phase1の「質」を高める取り組み及びPhase2の「信頼」を高める取り組みを継続しつつ、社会のサステナビリティへの貢献や働き方改革、次世代に向けた投資など新たな施策を実施し、「選ばれ続ける企業」を目指してまいります。また、引き続き環境変化に柔軟に対応できる企業体制を構築しつつ、新技術の開発、コーポレートガバナンスの一層の強化に取り組み、コンプライアンスの徹底を土台として、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向け鋭意努力を重ねてまいります。

2022年度第3四半期、すなわち当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績及び財政状態は、次のとおりとなりました。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2021年度 第3四半期 (前第3四 半期連結 累計期間)	2022年度 第3四半期 (当第3四 半期連結 累計期間)	増減	増減率	主な増減要因
受注高	145,794	181,663	35,868	24.6%	次項<主要セグメント別経営成績>に記載のとおりであります。
期末繰越受注高	151,747	206,687	54,940	36.2%	
売上高	135,723	125,713	△10,009	△7.4%	
売上総利益 (率)	19,959 (14.7%)	16,708 (13.3%)	△3,251 (△1.4%)	△16.3%	
営業利益 (率)	4,949 (3.6%)	1,092 (0.9%)	△3,857 (△2.7%)	△77.9%	
経常利益 (率)	5,544 (4.1%)	1,937 (1.5%)	△3,607 (△2.6%)	△65.1%	
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (率)	3,684 (2.7%)	983 (0.8%)	△2,700 (△1.9%)	△73.3%	

(注) 各利益項目の率は、売上高に対する利益率を表しております。

<主要セグメント別経営成績>

○建築設備事業

(単位：百万円)

ビル空調衛生、主に工場向けの空調設備を中心とする産業空調、電気設備及びファシリティシステムに関する事業等で構成されております。

受注高は、ビル空調衛生、産業空調の大型工事を受注したことにより増加いたしました。工事の大型化や工期の長期化による大型工事の進捗が本格化していない等の影響により減収減益となりました。

	2021年度 第3四半期	2022年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	110,828	158,316	47,487	42.8%
売上高	108,777	101,841	△6,936	△6.4%
セグメント利益	4,474	912	△3,561	△79.6%

○機械システム事業

(単位：百万円)

主に搬送システム及び搬送機器に関する製造販売事業で構成されております。受注高は、堅調に推移しているものの、前期からの繰越工事が減少したことや大型の搬送設備工事が少なかったこと等により減収となり、セグメント損益は悪化しました。

	2021年度 第3四半期	2022年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	7,134	7,320	185	2.6%
売上高	7,528	5,228	△2,299	△30.5%
セグメント利益 (△は損失)	64	△943	△1,007	—

○環境システム事業

(単位：百万円)

主に官公庁発注の上下水道施設及び廃棄物処理施設に関する事業で構成されております。受注高は、主に前年同期に大型の維持管理業務を受託及び廃棄物処理施設を受注したことによる反動等で減少いたしました。売上高は減収となりましたが、工事の採算性が全体として改善したこと等によりセグメント損益は改善しました。

	2021年度 第3四半期	2022年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	26,259	14,489	△11,770	△44.8%
売上高	17,812	16,943	△869	△4.9%
セグメント利益 (△は損失)	△561	141	703	—

○不動産事業

(単位：百万円)

主に保有不動産の賃貸業務と建物管理にかかわる事業を行っております。テナント賃貸収入が増加し、増収となりましたが、一部の賃貸物件で改修工事を行ったこと等により減益となりました。

	2021年度 第3四半期	2022年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	1,800	1,852	51	2.9%
売上高	1,800	1,852	51	2.9%
セグメント利益	706	605	△101	△14.3%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2021年度末 (前連結会計 年度末)	2022年度 第3四半期末 (当第3四半期 連結会計期間末)	増減	増減率	主な増減要因
流動資産	125,742	113,073	△12,669	△10.1%	自己株式の取得や配当金の支払いにより現金預金が減少及び季節的変動により、前年度末に比べ完成工事未収入金等が減少
固定資産	57,866	56,696	△1,169	△2.0%	
総資産	183,609	169,770	△13,839	△7.5%	
流動負債	79,210	71,449	△7,761	△9.8%	借入金の返済及び法人税等の支払いによる減少
固定負債	10,121	10,528	407	4.0%	
負債計	89,331	81,977	△7,354	△8.2%	
純資産	94,278	87,792	△6,485	△6.9%	剰余金の配当による減少

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、通期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2022年5月13日発表の数値から変更いたしました。詳細につきましては、本日(2023年2月10日)発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	42,779	32,193
受取手形	595	382
電子記録債権	7,124	3,818
完成工事未収入金等	39,412	28,291
契約資産	19,629	27,581
有価証券	5,999	4,999
未成工事支出金	2,921	4,926
原材料及び貯蔵品	756	820
その他	6,541	10,073
貸倒引当金	△17	△15
流動資産合計	125,742	113,073
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	43,830	43,936
減価償却累計額	△34,123	△34,740
建物・構築物(純額)	9,707	9,195
機械、運搬具及び工具器具備品	2,028	2,088
減価償却累計額	△1,630	△1,668
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	398	420
土地	3,085	3,035
リース資産	542	540
減価償却累計額	△230	△250
リース資産(純額)	311	290
建設仮勘定	1	40
有形固定資産合計	13,504	12,982
無形固定資産		
その他	1,255	2,240
無形固定資産合計	1,255	2,240
投資その他の資産		
投資有価証券	30,447	28,914
長期貸付金	73	66
退職給付に係る資産	6,303	6,495
敷金及び保証金	1,466	1,515
保険積立金	1,252	1,019
繰延税金資産	821	725
その他	3,160	3,154
貸倒引当金	△419	△418
投資その他の資産合計	43,106	41,473
固定資産合計	57,866	56,696
資産合計	183,609	169,770

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	2,588	3,145
工事未払金	37,932	37,617
短期借入金	8,885	7,137
リース債務	94	102
未払法人税等	2,659	178
契約負債	14,754	16,424
賞与引当金	4,143	1,989
役員賞与引当金	234	173
完成工事補償引当金	1,289	1,245
工事損失引当金	9	72
その他	6,617	3,363
流動負債合計	79,210	71,449
固定負債		
長期借入金	320	65
リース債務	325	324
退職給付に係る負債	2,581	3,235
関係会社事業損失引当金	440	440
繰延税金負債	670	558
その他	5,784	5,904
固定負債合計	10,121	10,528
負債合計	89,331	81,977
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,105	8,105
資本剰余金	4,181	4,189
利益剰余金	75,097	69,285
自己株式	△5,243	△4,952
株主資本合計	82,140	76,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,116	10,958
繰延ヘッジ損益	△5	—
為替換算調整勘定	△19	145
退職給付に係る調整累計額	△265	△139
その他の包括利益累計額合計	11,827	10,964
新株予約権	310	199
純資産合計	94,278	87,792
負債純資産合計	183,609	169,770

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高		
完成工事高	133,851	123,786
不動産事業等売上高	1,871	1,927
売上高合計	135,723	125,713
売上原価		
完成工事原価	114,686	107,812
不動産事業等売上原価	1,076	1,192
売上原価合計	115,763	109,005
売上総利益		
完成工事総利益	19,164	15,973
不動産事業等総利益	794	734
売上総利益合計	19,959	16,708
販売費及び一般管理費	15,009	15,615
営業利益	4,949	1,092
営業外収益		
受取利息	10	12
受取配当金	532	598
その他	345	465
営業外収益合計	888	1,076
営業外費用		
支払利息	85	74
その他	208	157
営業外費用合計	293	232
経常利益	5,544	1,937
特別利益		
固定資産売却益	—	22
投資有価証券売却益	13	58
特別利益合計	13	80
特別損失		
固定資産除却損	24	73
投資有価証券評価損	77	31
和解金	—	139
特別損失合計	101	244
税金等調整前四半期純利益	5,457	1,772
法人税、住民税及び事業税	1,366	347
法人税等調整額	406	441
法人税等合計	1,772	788
四半期純利益	3,684	983
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,684	983
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	552	△1,157
繰延ヘッジ損益	△2	5
為替換算調整勘定	82	164
退職給付に係る調整額	142	125
その他の包括利益合計	774	△862
四半期包括利益	4,458	121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,458	121
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,457	1,772
減価償却費	1,184	1,117
固定資産除却損	24	73
事務所移転費用	6	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△6
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,869	△2,154
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	618	641
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	29	63
受取利息及び受取配当金	△542	△611
支払利息	85	74
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△22
投資有価証券売却損益 (△は益)	△13	△58
投資有価証券評価損	77	31
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	3,321	6,762
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△1,493	△1,994
仕入債務の増減額 (△は減少)	△90	218
契約負債の増減額 (△は減少)	6,530	1,658
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△1,186	△3,177
和解金	—	139
その他	△6,599	△2,255
小計	5,537	2,273
利息及び配当金の受取額	543	612
利息の支払額	△88	△78
コミットメントフィーの支払額	△10	—
法人税等の支払額	△1,762	△4,146
法人税等の還付額	358	6
事務所移転費用の支払額	△6	—
和解金の支払額	—	△139
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,572	△1,471
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△13,000	△15,000
有価証券の償還による収入	12,000	16,000
有形固定資産の取得による支出	△745	△588
有形固定資産の売却による収入	0	76
有形固定資産の除却による支出	△27	△67
投資有価証券の取得による支出	△17	△271
投資有価証券の売却による収入	69	153
貸付金の回収による収入	10	9
無形固定資産の取得による支出	△456	△1,086
保険積立金の払戻による収入	304	535
その他	△103	△162
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,965	△400
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△860	△961
長期借入金の返済による支出	△1,042	△1,042
自己株式の取得による支出	△1,411	△1,964
ストックオプションの行使による収入	0	0
リース債務の返済による支出	△127	△78
配当金の支払額	△4,537	△4,743
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,979	△8,789
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	75
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,327	△10,585
現金及び現金同等物の期首残高	37,087	44,779
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,759	34,193

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	108,518	7,522	17,798	1,798	135,638	84	135,723	—	135,723
セグメント間の内部 売上高又は振替高	258	5	14	2	280	308	589	△589	—
計	108,777	7,528	17,812	1,800	135,919	392	136,312	△589	135,723
セグメント利益又は 損失(△)	4,474	64	△561	706	4,683	△19	4,663	880	5,544

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額880百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益495百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額284百万円、各セグメントに帰属する固定資産除却損、投資有価証券評価損を特別損失に計上したことによる調整額101百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	101,616	5,226	16,931	1,850	125,624	89	125,713	—	125,713
セグメント間の内部 売上高又は振替高	224	2	12	2	241	279	520	△520	—
計	101,841	5,228	16,943	1,852	125,866	368	126,234	△520	125,713
セグメント利益又は 損失(△)	912	△943	141	605	716	△32	683	1,253	1,937

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,253百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益832百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額198百万円、各セグメントに帰属する固定資産除却損、投資有価証券評価損等を特別損益に計上したことによる調整額222百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、2022年8月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得及び消却を行いました。これによる当第3四半期連結累計期間の取得による自己株式の増加額は1,964百万円、消却による自己株式及び利益剰余金の減少額は2,016百万円となり、当第3四半期連結会計期間末の自己株式は4,952百万円となっております。